

春休み、美術館に行こう！

屏風に日本画材を使って絵を描こう！

日本家屋では古くから実用的な家財道具として屏風が用いられてきました。すき間風を遮ることに役立てたり、絵の描かれた屏風を置いて部屋の雰囲気を変えたりなど、さまざまに活用されました。

このプログラムでは箔の散らし模様が入った屏風（四曲一隻）に、日本画材（角顔彩）を用いて描きます。

事前に、描きたいものや事柄を自由に考え、当日はそのスケッチや写真、下描きをご持参ください。

5月14日（火）～20日（月）まで、参加した皆さんの作品を鎌倉駅地下道ギャラリーに展示いたします。

日時：平成31年(2018)

4月2日（火）

午前9時30分～11時30分

会場：鎌倉市鍋木清方記念美術館 ホール

対象：小・中学生、高校生、及び同伴者1名

料金：参加者1名様につき1,500円

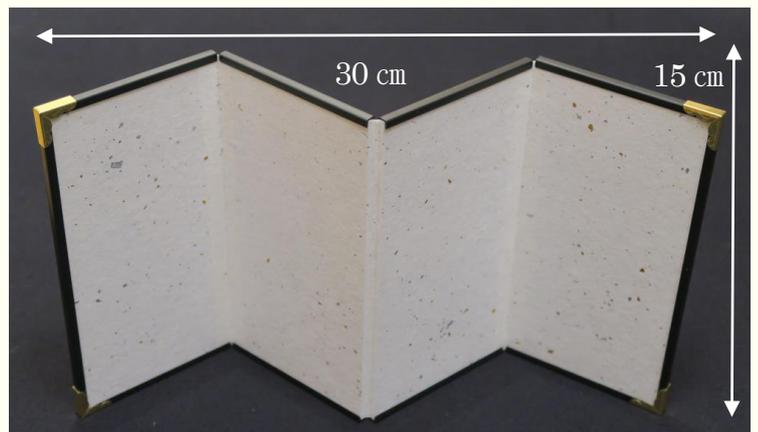
（画材は美術館で用意いたします。）

定員：12名様（各回12名様程度 予約制）

お申込：3月1日（金）朝9時から受付開始

☎：0467-23-6405

主催：公益財団法人鎌倉市芸術文化新興財団（鎌倉市鍋木清方記念美術館指定管理者）



〔申し込み・問い合わせ先〕 鎌倉市鍋木清方記念美術館 電話 0467-23-6405

「春休み親子鑑賞」

下記の期間中、小・中学生と同伴者の方すべての入館料が無料となります！

また、小・中学生を対象にした解説書を配布いたします。

期間：平成31年(2019) 3月24日（日）～4月3日（水）

毎週月曜日休館。

対象：小・中学生と同伴者の方すべて。

料金：無料